

第93回

行橋京都地区武道大会

と き : 令和7年8月31日(日)

受付: 8時30分 開会式: 9時

ところ : 行橋市民体育館(剣道) 行橋市武道館(柔道・空手道)

行橋市弓道場(弓道)



主催:
後援:

行橋京都地区武道振興会
行橋市・みやこ町・荻田町
行橋市・みやこ町・荻田町教育委員会
行橋警察署

大会次第

開会式（行橋市民体育館）

- 1 選手入場
- 2 開会宣言
- 3 国歌斉唱
- 4 優勝旗返還
- 5 大会会長挨拶
- 6 大会名誉会長挨拶
- 7 来賓祝辞
- 8 祝電披露
- 9 選手宣誓
- 10 閉会宣言
- 11 各会場に移動

＊整列順番			
ステージ			
弓道	空手道	柔道	剣道

柔道競技試合要項

① 小学生団体戦 1チーム3人制

先鋒(1,2年生に限る)

中堅(3,4年生に限る)

大将(5,6年生に限る)

各道場複数チーム出場可能 トーナメント方式

② 個人戦

a. 幼児の部 男女各学年混合

b. 小学生の部 男女混合各学年ごとにトーナメントを行う

c. 中学生の部 男女別に行う予定

③ 競技規定

試合は国際柔道連盟試合審判規定、および少年大会特別規定で行う

2025年新ルールで行う

個人戦、団体戦ともに3位決定戦は行わない

試合時間は全て団体戦・個人戦ともに正規の2分とする(中学生は3分)

優勢勝ちの判定基準は「技あり」または僅差(指導2)とする

団体戦においてチーム内の内容が同等の場合は代表戦(任意)を行う

代表戦で内容が同等の場合は、旗判定とする

個人戦で内容が同等の場合は延長は行わず旗判定で決定する

両膝を同時に着いた背負い投げは「指導」とする

両袖での投げ技(袖釣り込み腰、大外刈り、払い腰など)は「指導」とする。

蟹挟み・裏投げ・逆背負い投げ(韓国背負い)は反則負けとする。

寝技で頸椎や肩関節などに危険を伴う場合は早めに「待て」をかける。

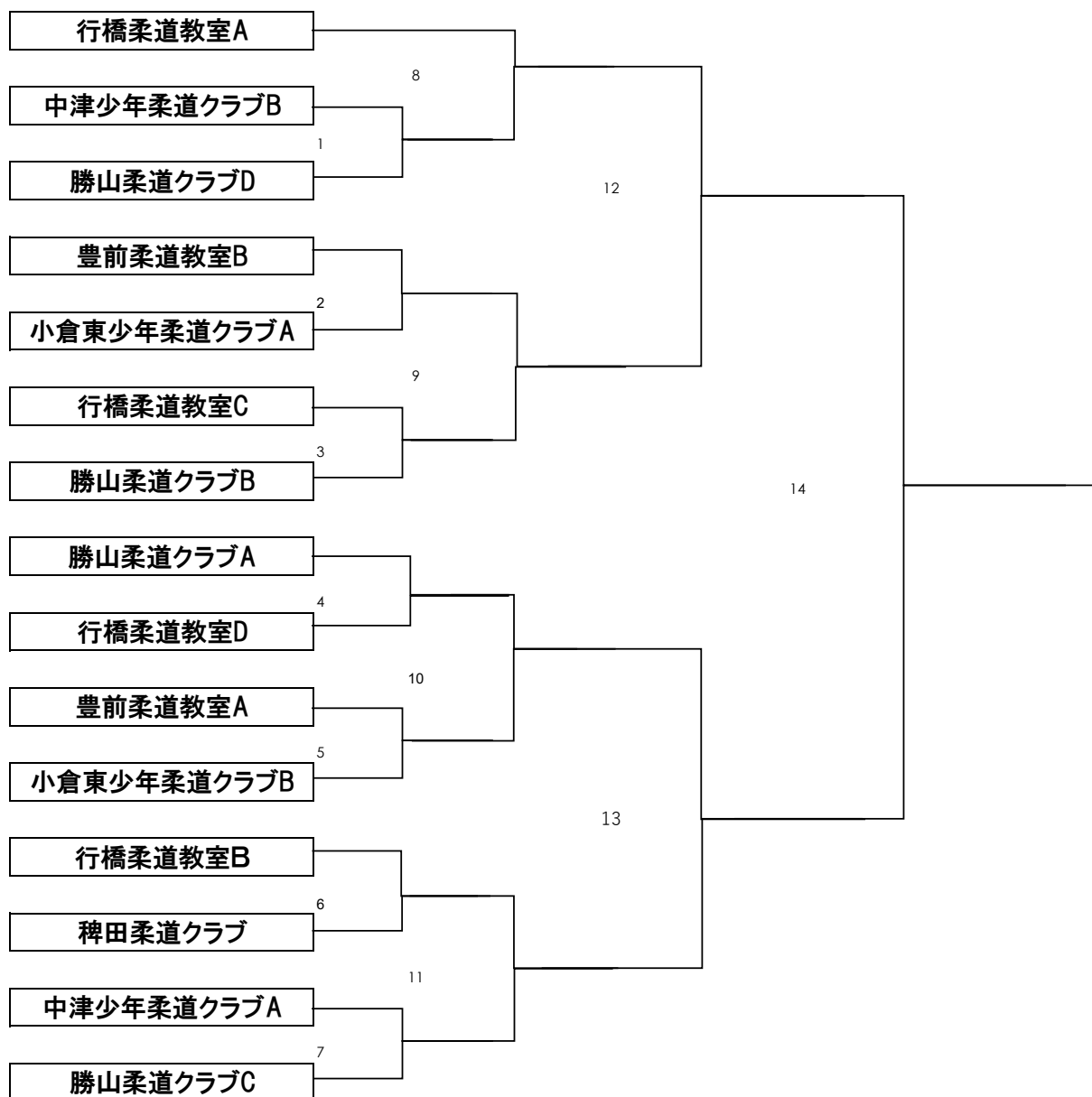
④ 表彰

団体戦,個人戦ともに1位～3位まで表彰する。

【 小学生の部 団体戦 】

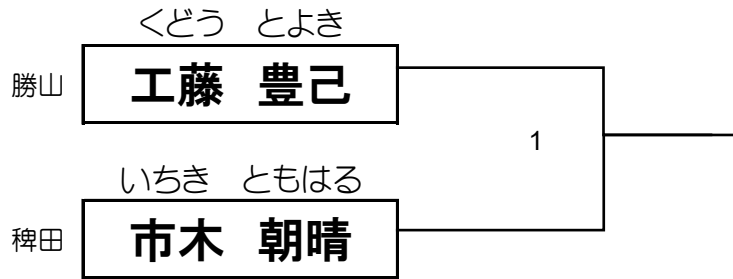
チーム名	先鋒	中堅	大将
行橋柔道教室A	中野 龍心	國田 悠翔	丸尾 泰雅
行橋柔道教室B	小澤 弦	藤野 幹太	青木 健士郎
行橋柔道教室C	平田 結道	兎洞 陽飛	山本 優斗
行橋柔道教室D	兎洞 一紫	山脇 萌衣花	山脇 羽琉馬
勝山柔道クラブA	杉本 一平	平野 茜莉	本廣 力禱
勝山柔道クラブB	熊谷 百桜	石川 大聖	永松 進次郎
勝山柔道クラブC	工藤 迅真	安永 稜希	平野 楓
勝山柔道クラブD		工藤 智莉	杉元 月姫
豊前柔道教室A	松山 喜穂	松山 一穂	松山 穂乃美
豊前柔道教室B	亀田 福斗	山口 陽大	保永 凜
稗田柔道クラブ		市木 優晴	金子 暖
小倉東少年柔道クラブA	片岡 誠乃	片岡 凜	中筋 海斗
小倉東少年柔道クラブB		岩井 幸世	岩井 歩世
中津少年柔道クラブA	高田 宋純	池永 結人	高田 兵庫
中津少年柔道クラブB	辛島 市之助	辛島 市之助	安部 歩夢

【 団体戦トーナメント 】

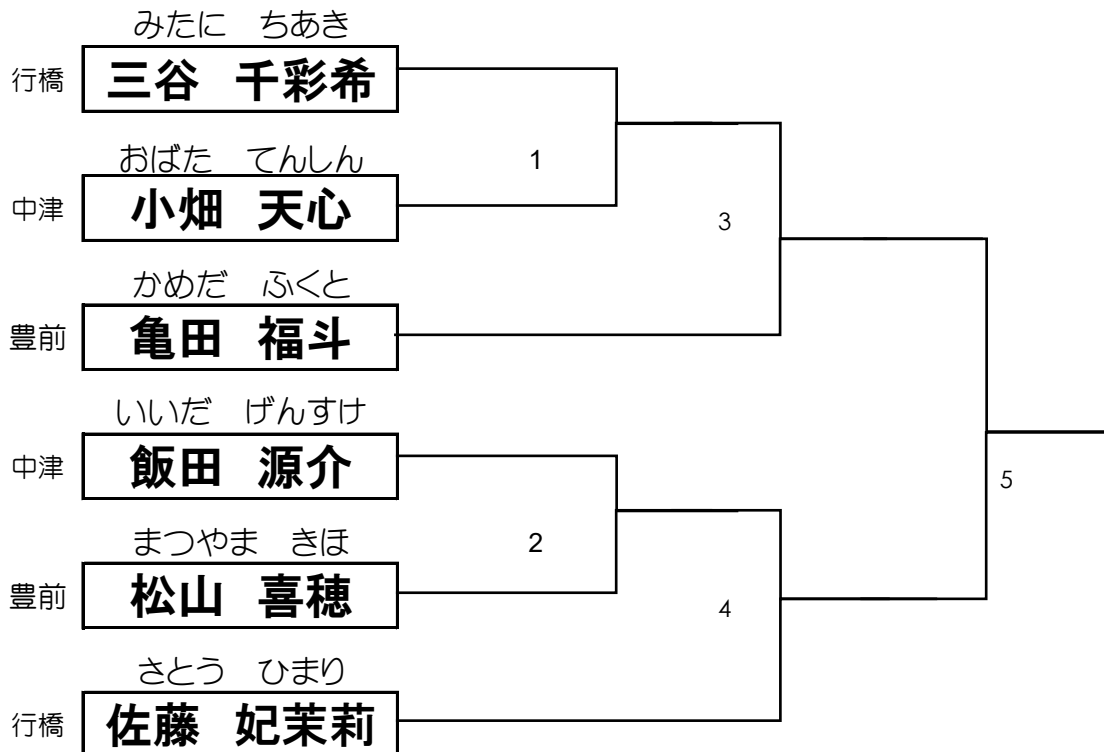


個人戦

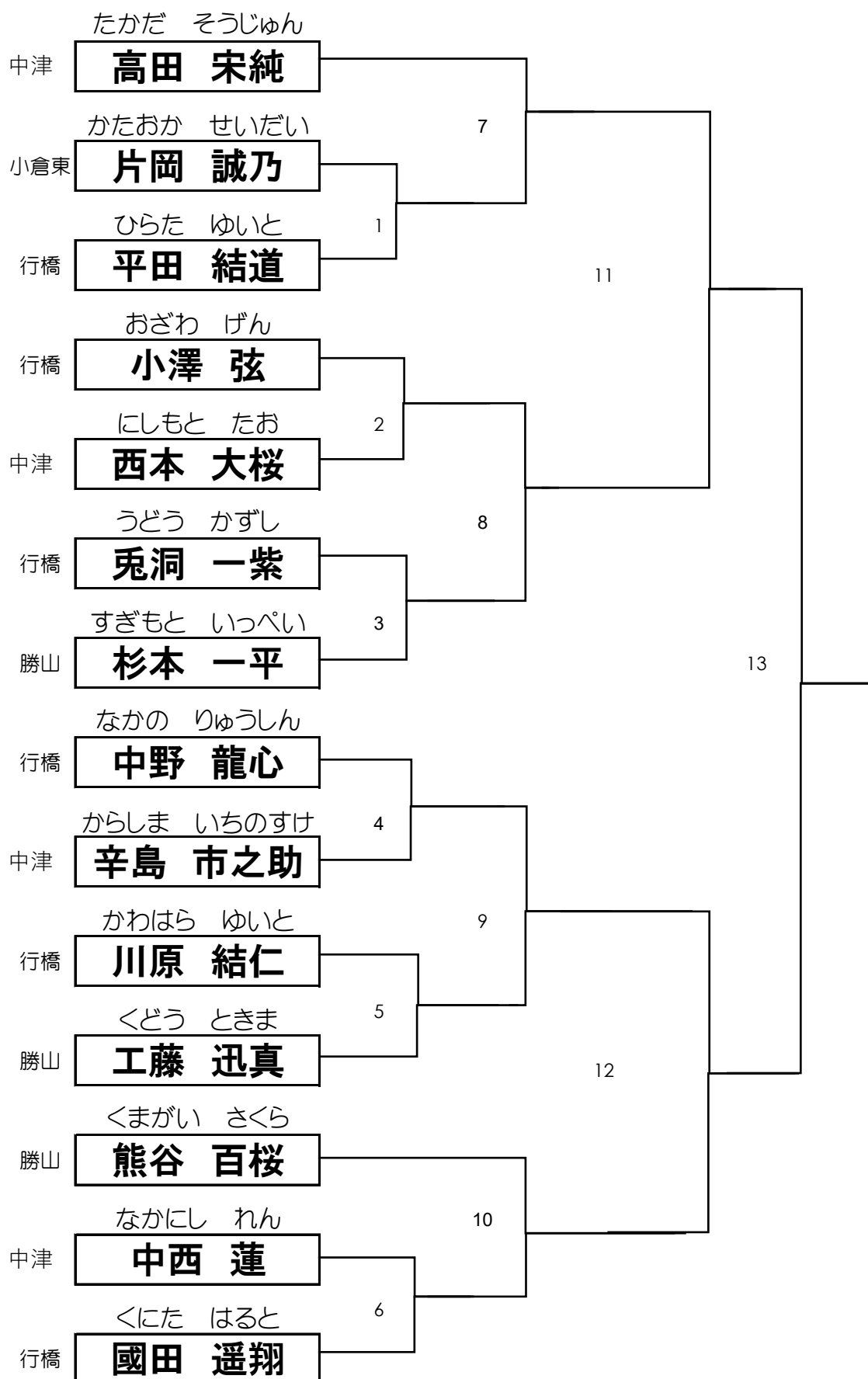
[幼児の部]



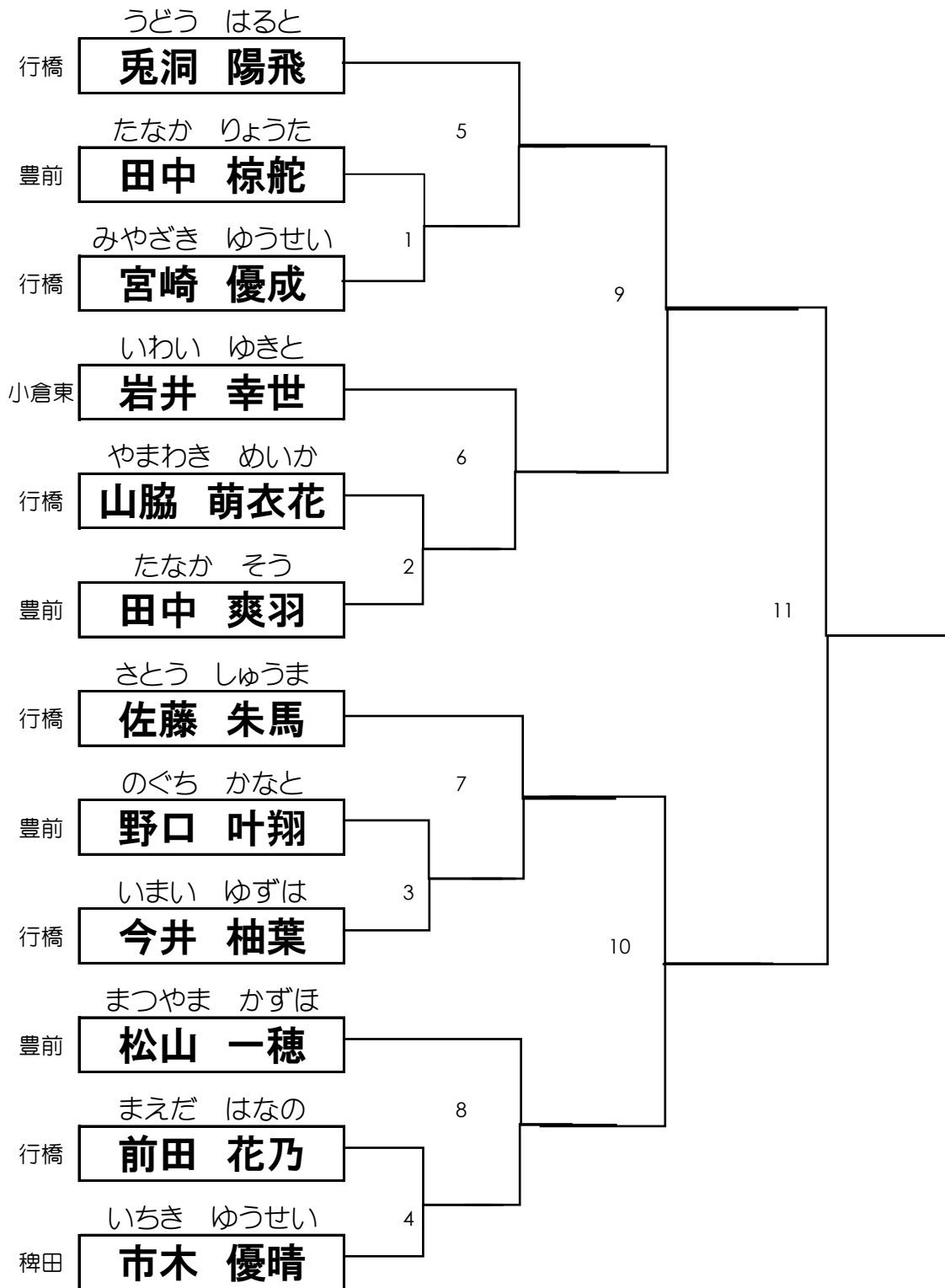
[小学1年生の部]



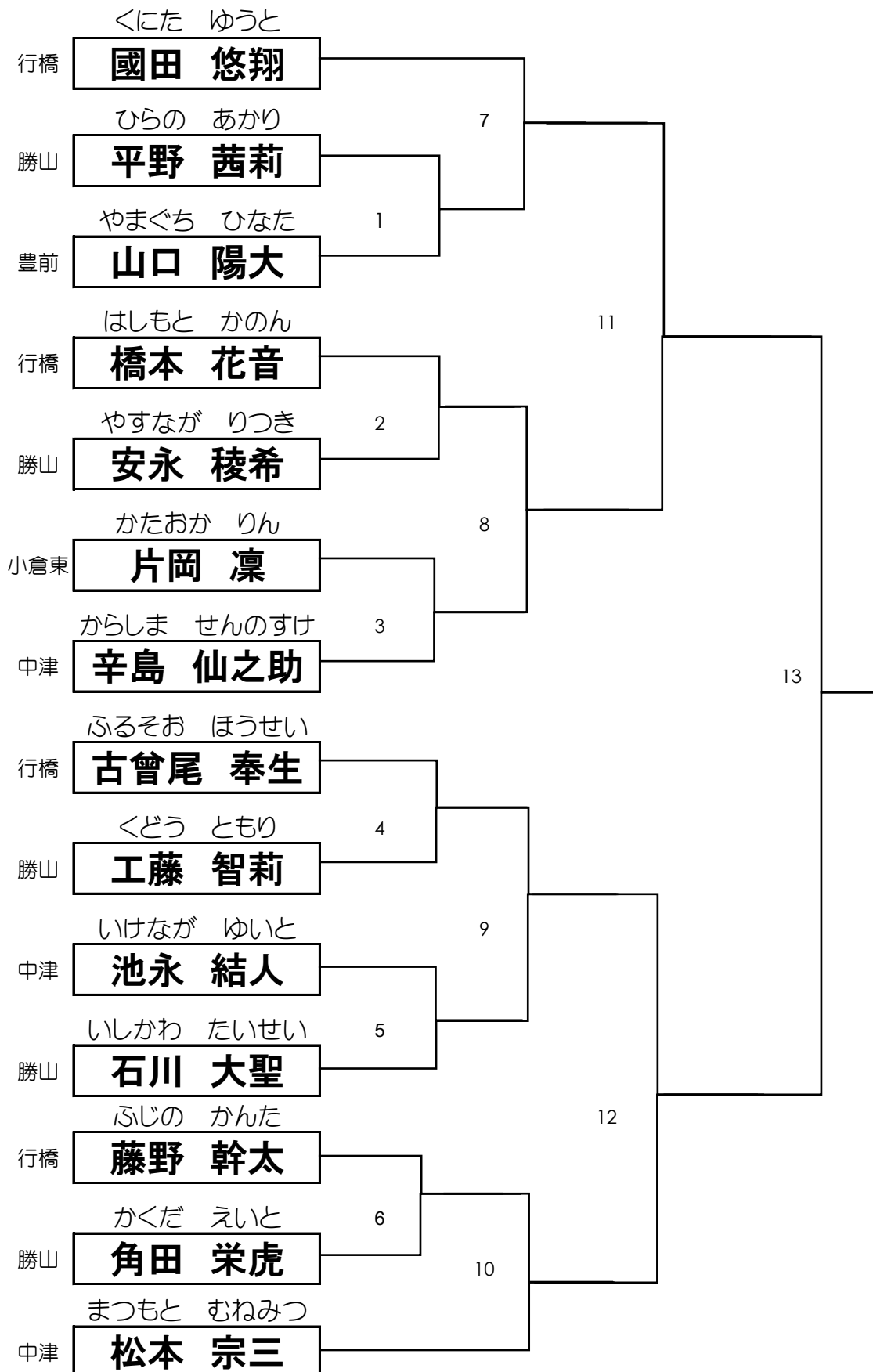
[小学2年生の部]



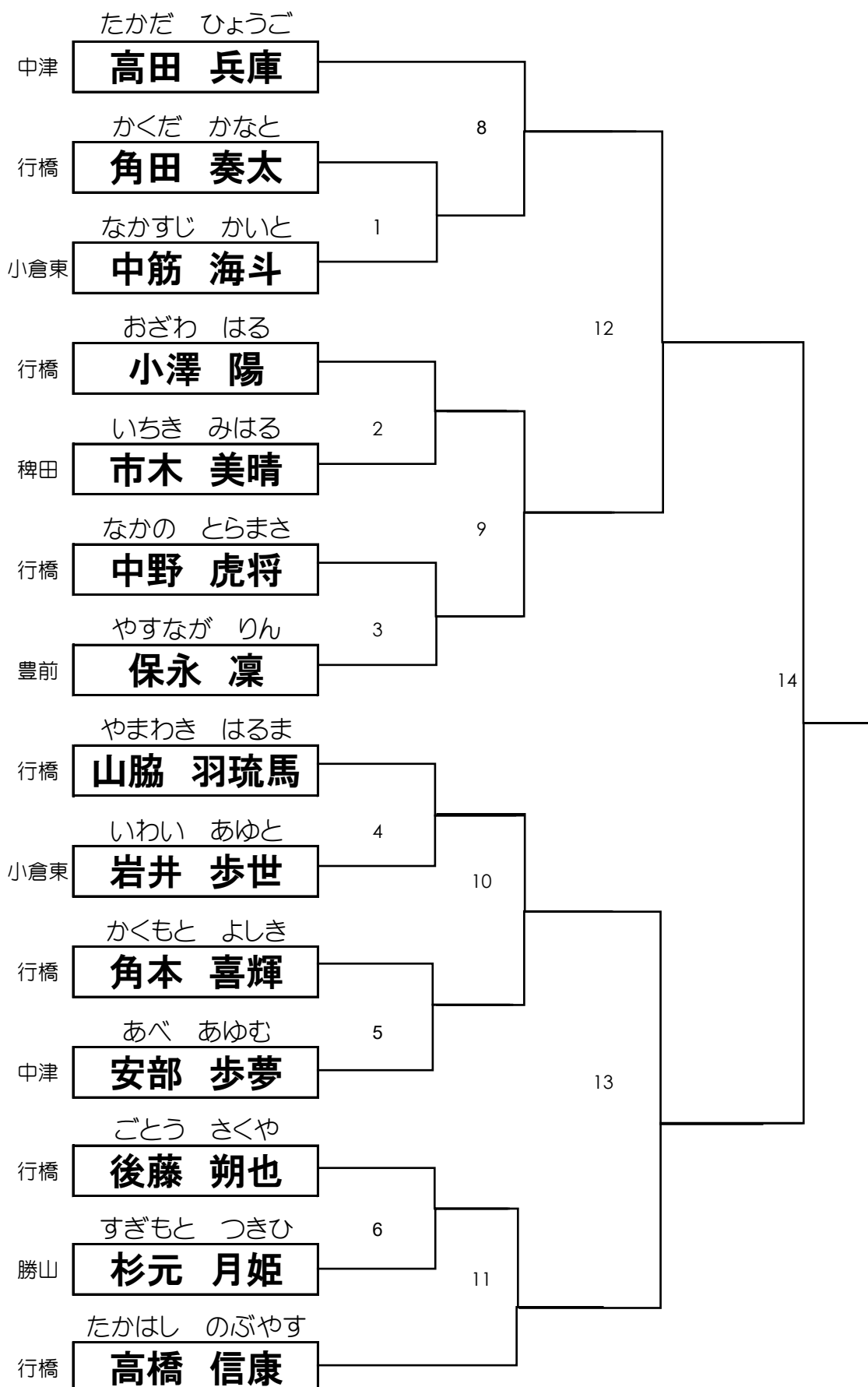
[小学3年生の部]



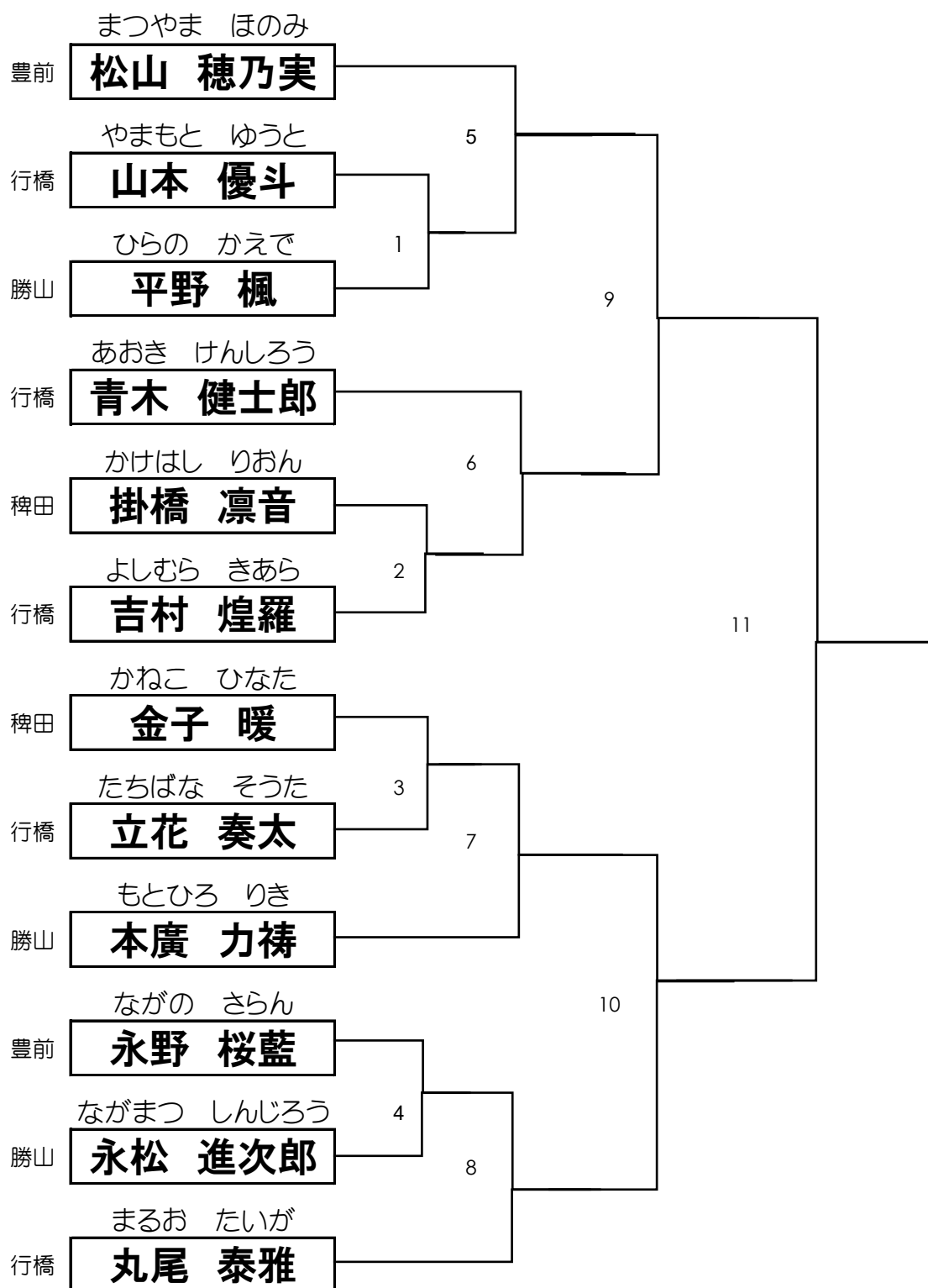
[小学4年生の部]



[小学5年生の部]

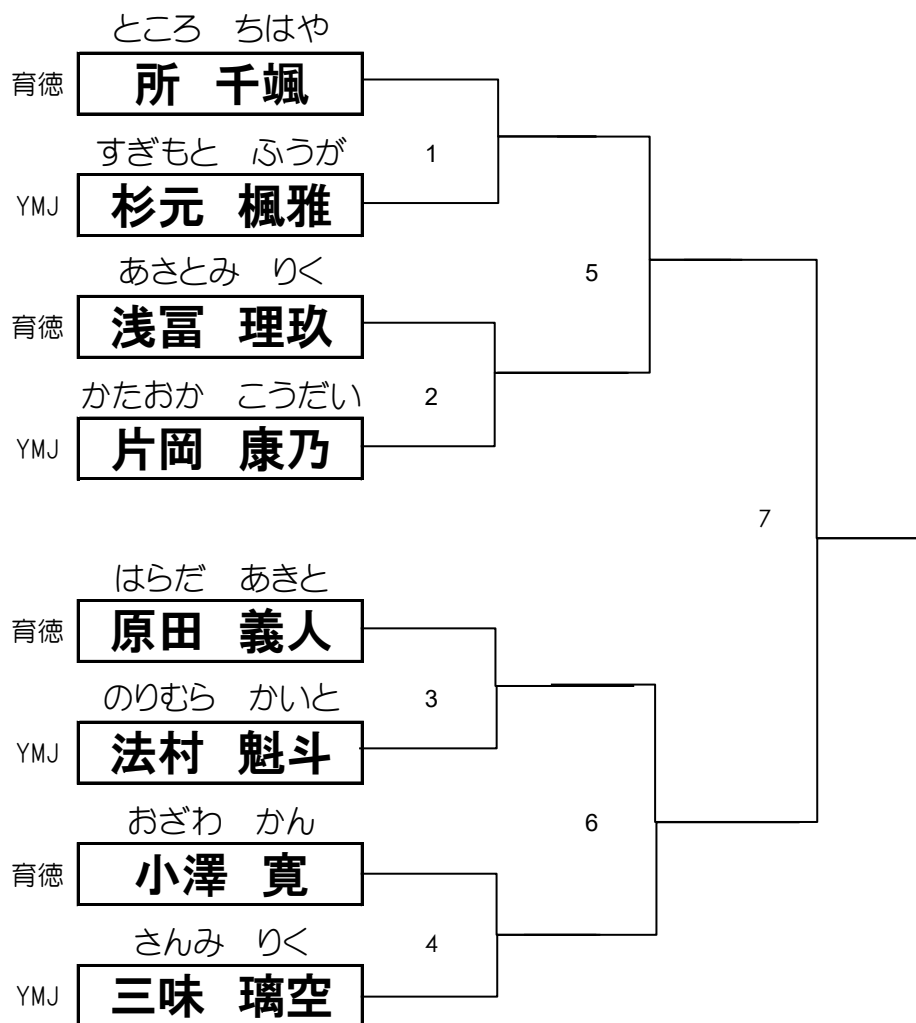


[小学6年生の部]



中学生個人戦

[男子の部]



[女子の部]

